

気っ風のいい情報を発信

# KITA ISHIKARI PUBLICATION


# 2

FEBRUARY

2016 No.202



生産組織との懇談会  
【本所 大ホール】

 JA北いしかり | 広報誌  
<http://www.ja-kitaishikari.or.jp>

## 生産組織との懇談会

12月22日、役員員14名と生産組織などの代表者23名が集まり、地域農業のさらなる発展に向け、意見交換を柱とした懇談会を本所大ホールにて行いました。

昨今の厳しい農業情勢を打開していくための意見交換の場としても活用されている懇談会は、生産組織から役員に対して今年度の状況や今後の展望、農協に対して行ってほしい事など意見があげられ、担当職員が答えるという形式で行われました。

懇談会では「生産側の人手不足により市場の要望に際えることが出来ない」といった声が出るなど、現在の農業問題である農業従事者の高齢化問題・労働力不足・新規就農者の確保などにも触れる場面や農産物の出荷体制や作付け品目への展望など様々な質問、要望など出された懇談会となりました。

懇談会の前には、川村組合長より今年度の総括として挨拶があり「今年度は、米・麦・青果物どれをとっても良く、ほとん



懇談会の様子

どの品目が今年度の事業計画を上回り、日頃の組合員の皆さんの努力のおかげです。大変感謝しています」と話していただきました。

最後には今後の農協を取り巻く情勢や3年に1度策定する第7次中期経営計画策定に触れるなど例年同様充実した懇談会となりました。

## ちよリスめりえコンテスト開催

11月2日～12月30日、西当別支所で12歳未満の子供たちを対象にちよリスめりえコンテストを行い29名の子どもたちが参加しました。

ちよリスのめりえは、スタンダードちよリスとサンタクロースちよリスの2パターンが用意され、どのめりえも個性がありカラフルで斬新なちよリスやちよリスを忠実に再現したちよリスなどかわいらしい作品ばかりでした。

1名限定の西当別ちよリス賞には、参加賞の他にお菓子の詰め合わせがプレゼントされました。



表彰の様子

## 平成27年度 和牛改良組合表彰

12月18日、北海道黒毛和種優良事例検討会議が行われ、平成27年度和牛改良組合表彰が行われました。

2つある選定条件のうち「組合内供用中雌牛の平均分娩間隔の平均値が全国の上位であった15組合（分娩間隔の部）」で全国454組合ある中の15組に当JA11名で構成される浜益和牛生産改良組合が受賞しました。

後日、川村組合長より当JA理事でもある寺山広司理事が浜益和牛生産改良組合河野幹男組合長の代役として表彰状と盾が授与されました。



表彰の様子



出荷を待つアスパラ

昨年の12月中旬より伏せ込みアスパラの出荷をスタートしており、札幌市場を中心に出荷をしています。  
 2L規格は1kgあたり平均2,500円・L規格では平均2,200円の市場販売単価となっています。  
 例年通りの品質で、形状・色沢ともに良好の物が多く、春の露地物と比べても遜色なく、順調に出荷が続いています。  
 総出荷数量は330kg（去年156kg）を予定しています。

伏せ込みアスパラ出荷始まる  
 ～西当別地区～



**中級**

畑中	堀江	八木巻	茂木
幸代	巧朗	智也	翔輝

**上級**

大槻 賢司

農協職員資格認定試験に  
**5名が合格**

1月16日付で農協資格認定試験の合格者が発表され、北いしかりからは5名が合格しました。

## JA 配置薬からのお知らせ

# 黒しょうが

21世紀®

**新発売**



希望小売価格 6,000円（税抜）  
 販売価格 **4,600円**（税抜）



**新発売**

希望小売価格 1,900円（税抜）  
 販売価格 **1,500円**（税抜）

DHA

クリル  
オイル

EPA

サードペンブチド   スクワレン   亜麻仁油

# 青

の贅沢

南極からの贈り物

商品のお求め・お問い合わせは 当別・浜益・厚田地区担当 荒井 恵美子  
 右記のJA配置薬推進員まで 西当別地区担当 平松 美恵子

# 現場から！

主任技師  
大居 正一



## 2016主要作物栽培のポイント ～各作物の共通事項は排水性の改善・継続した地力対策～

### 水 稲 良質・良食味の安定生産に向けて→基本技術を再確認

昨年の石狩管内の水稻は作況指数「106」、10a当たり収量は551kgと5年連続で平年を上回る結果となった。籾数と千粒重とも平年を上回り、食味は低たんぱく米39%、品質は1等米比率90%以上を確保した。下記に昨年の気象と、今年の技術ポイントを記述したので参考にして頂きたい(気象、生育経過等は平成27年12月号を参照)。

#### ・本年の栽培ポイント

昨年は結果的に作柄の良い年になったが、初期生育の不良(6月)や綱渡りの低温回避(7月)、緩慢な登熟(8月)、収穫時期の長期化(9月、10月)など不安要素は多かった。良質米の安定生産を図るためには、初期生育の良い適正籾数を確保した登熟の良い米作りが求められる。

#### <気象等の影響を軽減する為に>

- ①積極的に融雪時期を早め、圃場を十分に乾かす。
- ②**土壌診断に基づいたケイ酸資材の補給で、耐病性を高め登熟性の向上**を図る。
- ③穂揃い性を良くするため健苗育成、適期移植、栽植密度の確保(1平方メートル24株以上)、側条施肥などの技術対策を多く組み合わせる。
- ④**施肥窒素量は、石狩北部の施肥標準量を順守し、中庸な稲作り**を行う。
- ⑤安易な追肥は過剰な籾数の増加となり、未熟粒や死米を多発させるので避ける。
- ⑥充実度の高い稔実籾を確保するため、**深水管理実施と畦畔の補修**などを行う。

近年、気象変動が大きく天候不順は米の食味・品質に大きく影響している。品質、収量の安定向上のためには基本技術を確認し、本年の出来秋に向けて一つでも多くの基本技術を実践すること。それが北いしかり米の評価がさらに高まることになる。

### 秋まき小麦 収量・品質の高位安定対策→適正な施肥管理が必須

当別町の2015年産**秋まき小麦**の収量は「きたほなみ」649kg、「ゆめちから」547kgと前年の収量を大きく上回った。要因は融雪が早まったことで起生期、幼穂形成期が9日、出穂期は7日平年より早く、登熟期間においては45日と平年より5日長く、栽培技術定着と共に収量増加に起因した要因と見ている。

整粒割合はやや前年を下回ったが、収量は登熟期間が長く、日照に恵まれたことから多収となった。成熟期の稈長、穂長は平年をやや下回ったものの穂数、一穂粒数が平年より多く、収量向上に繋がったとみている。品質ではタンパク含有率が高低圃場もあったが、全体的には基準値に納まる割合が高かった。

病害虫では雪腐病の発生は少なかった。アブラムシ類、赤かび病、赤さび病などの発生も少なく、地域全体としても病害虫の発生は少なかったと見ている。

#### <2016年産秋まき小麦の課題>

2015年産の秋まき小麦は、登熟期間が平年より長く、加えて、登熟期間中の日照に恵まれたことから、収量は平年を大きく上回った。しかし、少雨による起生期追肥の効果発現の遅れや、多収を目標にした過度に窒素追肥でタンパク含有率が高まる傾向が見られたことから、**起生期からの軟弱徒長させない適正な施肥管理**による品質・収量の維持向上が必要である。

- ①**乾湿に強い土づくり**～適正輪作を行うとともに、pHの矯正など土壌改良をしっかりと行う。また、極端な少雨や集中的な降雨など、気象変動の影響を回避し、安定生産を実現するために、**計画的に排水対策**を行うとともに、**堆肥施用や緑肥などの活用による保水性と地力の向上**に努める。
- ②**適期・適正播種量**～播種が遅れると、越冬前に十分な葉数、茎数を確保できず、雪腐病などの被害を受け、遅れ穂などが発生するので**品種にあった適期適正播種**に努める。

### 豆 類 土づくりで湿害・干ばつ対策→4年以上の輪作基本

#### 1. 大豆

2015年産の大豆は融雪が早かったことから播種作業は順調に進み、出芽はおおむね良かった。6月初旬の多雨、その後の一時的な低温、多雨により生育は遅延したが、7月中旬からの好天により生育は平年並みに回復したが、開花期は平年よりやや遅かった。

8月中旬から低温傾向となり、さらに平年より着莢数が多いことにより生育は遅延し、成熟期は4日ほど遅かった。

収穫期を迎えても天候不順から収穫作業が遅れ、10月下旬に入って刈取りしたものもあり、粒形の品質低下も見られた。圃場により生育前半の降雨で根張りに影響が見られた。

収量は平年並みかやや多収であったが、粒形等品質に対して降雨の影響見られた。病害虫ではマメシクイガが一部地域で発生したが全体的には少なく、べと病の発生も少なかった。

## 2. 小豆

大豆と同様に、播種作業は順調に行われ、播種後も高温少雨気象で経過したことから、出芽も全般に良好で3日早く、その後、一時的な低温、降雨で生育はやや遅延傾向で経過した。開花期は7月25日で平年の1日遅れ、その後的高温で生育は徒長傾向、着莢数も多くなった。

その後の生育は8月下旬の低温、降雨気象からやや遅延傾向で経過し、成熟期は3日遅れとなり、収穫作業並びに品質への影響が見られた。最終的な収量は平年並みかやや多収となった。

## 3. 2016年豆類栽培に向けて

近年、大豆・小豆の10a当たり収量が増加傾向にあるとともに、夏季の高温・多雨による徒長、倒伏傾向が見られた。今一度圃場の**透・排水性の改善、緑肥作物等有機物の施用による保水性の確保など土づくりに努める**とともに、前作に応じた施肥、土壌診断に基づく適正施肥により、品質の向上と肥料コストの低減を図って頂きたい。また、**圃場の碎土作業は乾燥条件での低速作業で根張向上に努める**。

## 野菜・露地 総合的な改善策実践→湿害や地力対策を

2015年の融雪時期も平年に比較しかなり早く、4月・5月の少雨、高温気象から播種・定植作業は順調にスタート、キャベツは作型によって活着・生育の遅れや高温少雨による石灰欠乏症が散見されたが、結球肥大はおおむね良好、ブロッコリーは、作型によって少雨や高温多湿により不整形花蕾や花茎空洞症が発生したものの収量・品質は平年並み、果菜類の南瓜は6月～7月の低温寡照による生育停滞やばらつきが見られたが総体収量は平年より多かった。人参は春～初過夏まき作型で小による発芽率低下見られた。今後の野菜生産に対して、排水対策、地力対策を組み合わせた圃場管理の重要性が再認識された。

### <2016年の露地野菜栽培に向けて>

#### ①湿害対策

圃場条件に合わせて、圃場内暗渠や傾斜均平による表面排水の促進、**心土破碎(サブソイラーなど)**による**土壌物理性及び根張りの改善**などの対策を講じる。なお、心土破碎は圃場が乾いたときに、低速で、密に、暗渠と直効させ施工効果を高める。また、**品目によって高畝栽培の導入**や培土の施工を検討する。

#### ②干害対策

土壌の保水性を高めるため、緑肥等有機物を施用するとともに、品目によってはマルチ栽培を検討する。マルチ張りは土壌水分が適度な状態で早めに行う。

#### ③有機物の施用

**地力維持に最低限必要な堆肥施用量は10a当たり2トン**です。継続的な土づくりは、作物の水分ストレスを緩和させる。また**堆肥の施用が難しい場合は緑肥作物の栽培**で地力向上が図られる。特にイネ科の緑肥はC/N比(炭素率)が低く腐熟が早く、地力改善に期待できる。地力対策で減肥によるコスト低減を図る。

## 花き 実需から信頼される産地→需要期に安定出荷を

2015年産の北いしかり花き栽培は、雪解けが早く、圃場の準備、播種・定植作業は順調に進んだ。その後、初期生育はおおむね良好であったが6月は低温傾向、7月上～中旬にかけて高温多照で推移、その後は日照が平年より少なかったことから昨年、一昨年的高温による生育への影響もなく、また、病害虫・生理障害等の目立った発生も見られず、前年の様な生育後半の生育遅れ等からの切り残し、品質低下もなく、おおむね計画した採花本数が確保されたと見ている。

#### ①今後の花き生産対応

##### A 需要期を見据えた栽培管理

昨年の価格は堅調に推移した年で、長く続いた低迷からやや脱した感がある。以前より盆、彼岸などの物日の価格変動は少なくなったと言われるが、実需者からの信頼される産地づくりには、品質の安定はもとより、**実需が必要な時に安定して出荷**できることも重要である。**計画出荷のためには開花調整技術の導入**や品種、作型を組み合わせたり、遮光資材の利用による出荷時期を見据えた栽培管理、**土壌診断に基づいた適正施肥管理の徹底**が必要である。

##### I 日持ち保証などに対応した輸送品質向上

北いしかりの道外への切花移出量70%超えている。高温、高湿度条件が続くと、花落ちなどの市場クレームが増加する。産地においては品質保持剤の適正処理だけでなく、圃場や選果場、集荷施設の環境などもう一度点検に努めることが花卉の安定栽培につながる。

#### ②花き需要の創造と産地の展開

北いしかりは、夏秋期の出荷を担う代表的な花卉産地であり、実需からの期待も大きい、産地としては物日需要への安定供給が最重要課題であるが、さらに消費を喚起する新たな取組みも求められる。



## <平成26年度産共計大豆精算について>

平成26年度産共計大豆を、平成27年12月11日付で精算いたしました。

尚、平成26年度産から品種別での精算となります。

北海道共同生産大豆精算単価は次の通りです。

単位：円（税込）

等級 銘柄	1等	2等	3等	特定加工
大粒トヨムスメ	12,252	12,070	11,890	11,710
中粒トヨムスメ	11,700	11,520	11,340	11,160
小粒トヨムスメ	11,394	11,214	11,034	10,854
大粒ユキホマレ	10,698	10,510	10,330	10,150
小粒ユキホマレ	9,834	9,654	9,474	9,294
大粒トヨハルカ	11,814	11,632	11,452	11,272
大粒とよみづき	11,768	11,584	11,404	11,224
小粒スズマル	8,908	8,724	8,544	8,364
スズマル（小粒）	8,048	7,868	7,688	7,508
小粒ユキシズカ	8,348	8,168	7,988	7,808
ユキシズカ（小粒）	7,492	7,312	7,132	6,952
極小粒ユキシズカ	7,798	7,618	7,438	7,258

## <大豆精算に係る課税・不課税の区分>

経理月日	営農コード	内容	課税	不課税
11月9日～	03-01	平成27年度産大豆概算金		○
12月11日	20-08	平成26年度産大豆品代精算	○	
	20-08	平成26年度産契約栽培推進費	○	
	20-08	平成26年度産大豆概算返戻		○
12月25日	03-05	平成27年度産規格外大豆精算	○	

# なんでも掲示板

■年が明けても雪が少なく吹雪もなく、静かなお正月でした。  
(ペンネーム シングルババさん)

■毎日の除雪が大変になってきました。小学生になった上の子は手伝ってくれてとても力になります。子供たちはお父さんとトラクターに乗って除雪するのをとても楽しんでます。  
(ペンネーム ポコポコさん)

■表紙の親子の猿の置物がかわいかったです。  
(ペンネーム まめまめ太郎さん)

■雪の少ない2016年を迎えています。1月14日の地震でこれから雪が多くなるかもしれませんね。降るものが降らないと。冬の作業をしている人達の為にもね？  
(当別町 藤野哲雄さん)

■今日、14日12:25分頃久方振りに大揺れの地震で驚きました。今の携帯は揺れる前に騒音で知らせてくれ携帯を手にとっさにあらどうしよう思うと同時に大揺れになり心が定まらずだめな私と思いました。  
(当別町 倉田麗子さん)

■歩くスキーを楽しんでおります。  
(ペンネーム ヒマジンさん)

■JAさん今年もよろしく願い致します。来春、大学を卒業予定の孫息子(2世帯住宅)の就活も終わり、企業内定の知らせが届き、仏前に手を合わせに私の所に報告に来ました。平成25年に亡くなりました主人には、いつもお供え物を欠かさず、何かあると報告にくる孫ですがそのやさしさをこれからも

忘れず社会人になってほしいと思う昨今でございます。  
(当別町 岩田美智子さん)

■冬と言えばメロンのカキ氷!! ほぼ毎日孫の清花と食べています。清花はイチゴが好きみたいです。皆さんは何味がお好きですか？  
(ペンネーム よっちさん)

■早く春になってほしい!! ポカポカ陽気が待ち遠しい!!  
(ペンネーム ももさん)

■冬の夜、テレビを見ながら、「俳優やタレントって皆、目や鼻を治しているね」「俺どこなおしたらいいべ」「父ちゃんの場合は根性だよ」いやあ俺なんかお釈迦様もびっくりするほど正直なのだぞ」「そうだそうだあいつのようにずるくないから良しとするわあ」とこんな会話をする夫と私でした。  
(ペンネーム よもぎもちさん)

■今年も宜しく願います。雪が少なく嬉しいが暖かな夏になりますように!!  
(ペンネーム M・Tさん)

■今年は、雪が少ないのかなと思っていたら、結局、毎年同じですね!  
(ペンネーム かまくらさん)

■今年本厄。。。お祓いとか行くべきなのでしょう。。。。去年よりも慎重に過ごしていかなば(汗)  
(ペンネーム 佳乃さん)

■1月18日雪が降りました。交通機関は、メチャクチャになり、雪国とは違って都心は、弱

いものです。  
(神奈川県 藤井淑江さん)

■この頃、美容室でヘアカットしてもらった孫(女の子)。前髪が短くカットされていてビックリしたけど、とても似合っていて可愛い。お父さん(息子)が今風にと決めたそう。この間、生まれたと思って4月から幼稚園です。バックや小物を作るのが楽しみです。  
(ペンネーム 孫6人になりました。さん)

■今年はいつに無く雪が少ないですね。このままで春になる事は無いでしょうね。これから大雪や吹雪になる様な気がしません。でも、出来る事ならこのままで静かな天気であってほしいですネ。  
(石狩市 永澤節子さん)

■実家の父が大好きで週に2回通っていた「温泉」。今は居なくなった父の代わりに主人と2人で週に1~2回行くようになった広い浴槽や露天風呂に手・足を伸ばして入るととても気持ちよく体も暖まる。昼はおいしいご飯を食べて帰ってくる。今度、行く時にはお天気だと良いのだけれども…?  
(当別町 阿部準子さん)

■今年は北海道新幹線に、リオオリンピックと、楽しい年になりそうです。  
(ペンネーム おおじろうさん)

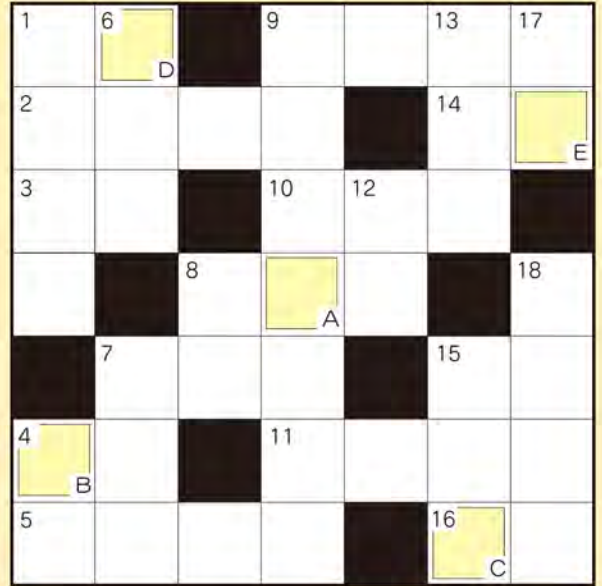
ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

# クロスワードパズル

二重マスの文字を  
A～Eの順に並べてできる  
言葉はなんでしょうか？

## タテのカギ

- 1 ……月でウサギがべったんべったん
- 4 ……100分の1は厘、1000分の1は
- 6 ……尺貫法の重さの単位の一つ
- 7 ……畑を耕すとニョロリと出てきます
- 8 ……服を着たり二足歩行したりする生き物
- 9 ……学校を巣立つ生徒を祝う行事
- 12 ……犬も歩けば―に当たる
- 13 ……法隆寺は、聖徳―が建立したと伝えられています
- 15 ……気を付けの姿勢から頭を下げつつ腰を折ります
- 17 ……ダイコンやゴボウはこの中で育ちます
- 18 ……世界三大珍味の一つ



## ヨコのカギ

- 1 ……3月3日は―の節句
- 2 ……見せるために物を並べること
- 3 ……マニキュアを塗るところ
- 4 ……脱穀していないイネの実
- 5 ……なるとには、この模様が付いています
- 7 ……前人―の大記録を打ち立てた
- 8 ……チーターやジャガーに似た動物
- 9 ……普通郵便より早く着く―郵便
- 10 ……橋の欄干などに付いている、ネギの花の形をした飾り
- 11 ……貝の中で大きくなる美しい玉
- 14 ……朝― 植木― 道具―
- 15 ……猛獣を入れるのに適しています
- 16 ……日本一広い市、高山市がある県

1月号の答え・当選者 **A** **B** **C** **D**  
マ ラ ソ ン

今回20名の応募の中から、抽選の結果次の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

当別町/高島百合子さん、目黒敏子さん  
石狩市/永澤節子さん、岸本光子さん  
ペンネーム/佳乃さん

郵便はがき  
〒061-0295  
52 JA 石狩郡当別町  
北 いしかり 錦町53番地57  
企画管理課 行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

### 【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
  - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615  
Eメールアドレス : [kanri03@ja-kitaishikari.or.jp](mailto:kanri03@ja-kitaishikari.or.jp)

### 【締切日】

平成28年2月23日(火)到着分まで

### 【賞品】

正解者の中から抽選で5名の方へJA全国共通商品券(1,000円)をさしあげます。



## JAの予定表

2月	上旬	教育ローンキャンペーン4/28日まで実施中(融資課・管理金融課)
		マイカーローンキャンペーン4/28日まで実施中(融資課・管理金融課)
		春耕起オイル取りまとめ(各給油所)
3月	上旬	オイル・タイヤ交換キャンペーン(各給油所)
		地区別懇談会(企画管理課・管理金融課)
	中旬	ウォッシュャー液キャンペーン(各給油所)

この予定表は日程など都合により変更になる場合があります。カッコ内は問い合わせ先です。



# 北海道地方の気温・降水量 3か月予報

平成28年1月25日 札幌管区気象台

## 向こう3か月の予想

### 気温



### 降水量



### 降雪量

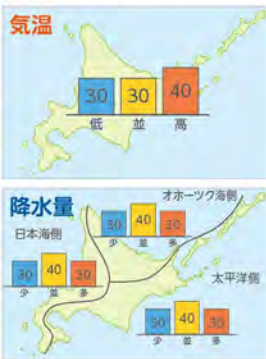


## 月別の予想 2~4月

### 2月

冬型の気圧配置の強さは平年と同様の見込みです。日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

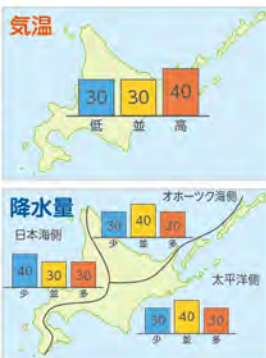
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	12.1	16.0
網走(オホーツク海側)	17.1	8.6
釧路(太平洋側)	21.5	4.0



### 3月

冬型の気圧配置の強さは平年と同様の見込みです。日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

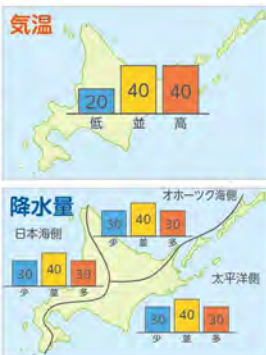
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.7	14.2
網走(オホーツク海側)	19.2	8.9
釧路(太平洋側)	21.2	6.4



### 4月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。日本海側・オホーツク海側では天気は数日の周期で変わります。太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.4	9.0
網走(オホーツク海側)	16.8	8.3
釧路(太平洋側)	17.3	7.4



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm 以上の日数)

## 理事会報告

### 〈第14回理事会〉

1月25日午後2時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

### 議事

- 議案第1号 第3四半期定期監査における監査指摘事項に対する回答(案)について
- 議案第2号 北海道による農業協同組合検査の回答(案)について

- 議案第3号 組合と理事の契約並びに前年度報告について
- 議案第4号 要対策組合員の選定及び営農計画審査について
- 議案第5号 クミカン精算及び信用供与5,000万円超の貸付について
- 議案第6号 農地保有合理化促進事業参加申込について
- 議案第7号 米産地づくり推進積立金の取り崩しについて
- 議案第8号 財務管理規程の一部改正について
- 議案第9号 組合員の出資口数の減少について
- 議案第10号 期末手当の支給について

### 報告事項

- (1) 各事業報告及び財務報告並びに仮決算報告(平成27年12月末)
- (2) 内部監査報告
- (3) 組合員の加入並びに出資持分譲渡について

### 協議事項

- (1) 次期「農業振興計画」について
- (2) 営農賦課基準の見直しについて
- (3) 石狩北部組織検討に係る今後の方針について

# 農業価値の向上をけん引する北海道農業 若者がほしがる我が国農業



北海道経済連合会 名誉会長  
公益社団法人北海道観光振興機構 会長  
近藤 龍夫 氏

近藤 龍夫 氏

J A 北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJ A グループに期待すること」をシリーズで5名紹介します。

最初は、近藤龍夫氏の提言を紹介します。

## 北海道が率先して 国民への農業価値 理解活動を

農業価値とは農業の存在価値的な意味合いと理解して頂きたい。

世界的には、「国土を確保して守ること」、「エネルギーを確保すること」、「農業を主とする食を守ること」、この3つが国として最低限やらなければならぬこと。  
国家的に食・農業を価値ある重要なことと位置付けている



国がたくさんある。食・農業を大事にしなければならない。しかし、わが国では、農業の重要性、農業価値が忘れられてきた感じがする。

将来的には世界的な食料危機がささやかれ始めており、今こそ農業の重要性の国民的な理解が必要。政治や、幼少教育の場などを通じて農業立国北海道が率先して理解活動を行っていくべき。この理解こそが正しい農業の普及につながる力にもなる。

## 北海道農業実現に向け 国の制度づくりを

これからの農業政策において、国民に必要な基礎的な食材にあたる重要品目については、国が一定の自給力を確保するということを前提として、確たる生産目標と、その実現のための政策・制度を定める。そして、目標達成に協力する優良な農家が安心して生活し、生産に励むことができるように守るべくところは守るなどして、生産環境を整備していく必要がある。

このような生産環境づくりの政策提言や生産活動の推進すなわち農業価値向上のけん引役として、北海道が産学官一体となって国を動かして実現を目指すべき。  
これらが実現してこれまで

の猫の目のように変わる対策型の政策ではなく不動の政策となれば、国民とりわけ農業者の望むところであって、「若者がほしがる農業」として目指すところが明確になるので、将来に希望がもてる北海道農業が実現していくのではないかと信じている。

行きつくところ、日本の農業は、北海道的な農業に変わっていくべき。それが、世界の常識的な農業の姿。  
積極的に中央に出ていき、国の制度作りに参加する。北海道農業に近い制度をつくるようにもっていく。それには農業者だけでなく、北海道大学にもなってもらう。また、例えば農業に経済的なセンスを入れるときも、経済家ではなく、農業経済は農家がやれるよう北海道大学に力になっ

てもらおう。農業経済は農家に任せておけというくらい、農業者は日本経済全体にも関わっていく力を持つべきで、農業の専業地帯である北海道から発信するのが産学連携の形である。

そろそろ日本の農業構造を変えるべき時に来ている。やはり、北海道から発信していくのが一番素直な姿であり、スタートポイントになって欲しい。

## 最後に一言

力強い農業が今回の大会の基本目標になっている。そのためには生産、加工、流通、販売、それぞれがこれからの農業には特に科学的に、そして経済学的にも世界の最先端、高度化を図って日本の農業をリードする、そんな北海道農業になって頂きたい。

# 所得増につながるより強固なプラットフォームへ 平成30年にむけて激論を



株式会社セイコーマート社長

丸谷 智保氏

次に、丸谷智保氏の提言を紹介します。

## 流通機構、構造を 簡素化して 中間マージンの排除

セイコーマートグループ全体で農業法人として108haを耕作しているが、農業における流通機構、構造をより簡素化して、中間マージンを排除し、農業所得に振り向けることが重要だと思う。

そのためのより強固なプラットフォーム（基盤）として、農協あるいは中央会の必要性はより強まっている。

それから、例えば、簡素な、効果的な流通機構という点については、歩留りを上げるため非正規品、ハネものが流通する市場をつくる。常に苦勞する歩留まり向上にどれだけ繋がるマーケットを創造できるか。

## 海上輸送の効率化

我々も物流には苦勞している。遠い農村から市場の都市あるいは首都圏へ物流するコストは非常に大きい。北海道は、どうしても海上輸送が必要になるが、これを効率化する。

そういう意味でも組織の意味は強い。効率化を進めるこ

とで、所得を増加させ、配分を変えていく。

また、プラットフォームである農協が商品の価格を評価し、即買い取り、即支払う仕組みを作ってはどうか。資金繰りの向上につながる。

その他に、農繁期の人材の確保、販路拡大。これらは今でもやっているが、より強固にしていく。

そして安定供給、物流面での大胆な提言、これは政府に對してもやっていく。こういったことをすべき組織としてより強いものを作っていたらどうか。

## 戦から外交戦略へ

平成30年に向けて激論をし、結論を出してほしい。もうその時期に入っている。これから平成30年の大会に向けて、守

るとか防衛するという戦をするのではなく、外交戦略・外交交渉をすべきではないか。

戦と外交の違いは、戦は勝つべき戦だが負けるかもしれない。外交は100%はとれないが、最低限守るべきものは守る、あるいは主張すべきものは主張してとる、ということ。

そういったことを踏まえた真摯な議論、激論、そして結論を出すことをご提言申し上げたい。

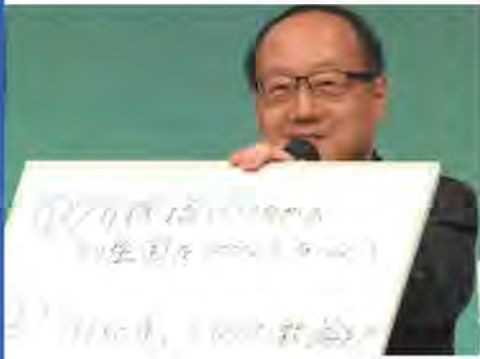
今回、所得増の具体的な数値目標を掲げたのは素晴らしい。議論を尽して、2つでも3つでも具体論に結び付ける。やって、だめだったらまたやる。

物流を見直す、法律化する、政府から引き出す。例えば、農産物を運ぶのに高速道路を使

えばタダにする。フェリー代を安くすれば、競争力のある農産物をもっと本州に出せるかもしれない。所得の分配に結び付く具体的な議論をして一致団結してぶつける外交交渉に入っていくべきではないか。

## 最後に一言

セイコーマートでは、ほとんど北海道の原材料、農産物を使っており、大地の恩恵をものすごく受けていると感じる。北海道は特別な地域だが、中央では、ひとつくくりで見られている。550万人のサポーターを味方につけて、北海道から日本全国の農業の重きを、ぜひ組織力を発揮して発信して頂きたい。



# 火災はもちろん自然災害も安心保障

火災や落雷、生活に大きな影響を与える自然災害はもちろん、大規模な地震にも幅広く保障します。

■満期共済金額：100万円 ■火災共済金額：100万円

火災で全焼のとき	
火災共済金	100万円
臨時費用共済金	30万円
特別費用共済金	10万円
<b>合計</b>	<b>140万円</b>

+残存物とりかたづけ費用共済金

自然災害(地震を除く)で全壊のとき	
自然災害共済金	100万円
臨時費用共済金	30万円
特別費用共済金	10万円
<b>合計</b>	<b>140万円</b>

+残存物とりかたづけ費用共済金

地震で全壊のとき	
<b>50万円+共済金積立金</b>	

※その時点の「共済掛金積立金」を消滅返れい金として契約者にお支払いします。



## 臨時費用共済金とは

火災等や風災・ひょう災・雪災で損害を受けたとき、火災・自然災害共済金の額の30%をお支払いします。  
※1回の事故につき1建物について250万円が限度

## 特別費用共済金とは

火災等や風災・ひょう災・雪災で損害割合が80%以上の損害を受けたとき、火災共済金額の10%をお支払いします。  
※1回の事故につき1建物について200万円が限度

※分損の場合は再取得価額で評価し保障します。火災共済金額が再取得価額に満たない場合、お支払いする共済金が損害額より少なくなる場合があります。よって、火災共済金額は再取得価額いっぱいを設定することをおすすめします。

●契約の際には、建物の 新築年・延面積・構造・配置・世帯構成等 を確認します。(世帯構成については、家主契約の場合)

●事故の際の共済金は、評価額に対する加入割合に応じて支払われます。\*「評価額」とは、改めて建築・購入するために必要な額「再取得価額」をいいます。

【自然災害共済金の例】 再取得価額：1,000万円 保障金額(火災共済金額)：100万円 損害額：100万円  
損害額 100万円 × 保障金額 100万円 ÷ 再取得価額 1,000万円 = 自然災害共済金の額 10万円

●満期前の解約は元本割れすることがあります。以下の解約返戻金の推移をご参照ください。

## ◆解約返戻金の推移(参考)

5年満期 タイプ 「耐火造」	共済年度	払込総額	解約返戻金 (最終年は満期金額)	差額
	1年	956,376円	942,832円	-13,544円
	2年	956,496円	944,568円	-11,928円
	3年	956,616円	949,304円	-7,312円
	4年	956,736円	957,980円	1,244円
	5年	956,856円	1,000,000円	43,144円

5年満期 タイプ 「木・防火造」	共済年度	払込総額	解約返戻金 (最終年は満期金額)	差額
	1年	964,573円	948,519円	-16,054円
	2年	964,693円	948,675円	-16,018円
	3年	964,813円	951,881円	-12,932円
	4年	964,933円	959,127円	-5,806円
	5年	965,053円	1,000,000円	34,947円

10年満期 タイプ 「耐火造」	共済年度	払込総額	解約返戻金 (最終年は満期金額)	差額
	1年	899,339円	884,345円	-14,994円
	2年	899,459円	883,091円	-16,368円
	3年	899,579円	883,277円	-16,302円
	4年	899,699円	885,823円	-13,876円
	5年	899,819円	889,869円	-9,950円
	6年	899,939円	895,425円	-4,514円
	7年	900,059円	902,521円	2,462円
	8年	900,179円	911,177円	10,998円
	9年	900,299円	921,413円	21,114円
	10年	900,419円	1,000,000円	99,581円

10年満期 タイプ 「木・防火造」	共済年度	払込総額	解約返戻金 (最終年は満期金額)	差額
	1年	914,243円	896,709円	-17,534円
	2年	914,363円	893,845円	-20,518円
	3年	914,483円	892,421円	-22,062円
	4年	914,603円	893,457円	-21,146円
	5年	914,723円	895,993円	-18,730円
	6年	914,843円	900,059円	-14,784円
	7年	914,963円	905,695円	-9,268円
	8年	915,083円	912,901円	-2,182円
	9年	915,203円	921,717円	6,514円
	10年	915,323円	1,000,000円	84,677円

(注) 当チラシに掲載する解約返戻金は各年の第12月度に解約した場合の数値を記載しており、それ以前、以後に解約する場合は異なります。

(注) 「元本割れ」とは、解約返戻金が解約時点の掛金払込総額を下回ることを指しています。

(注) この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。

また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款を必ずご覧ください。

詳しくは当JAまでお気軽にお問い合わせください

(15010191088)

# JA共済 からのご案内

## 資産運用プラン

建物更生共済  
**むてき**

1型

この共済は、住宅の保障はもちろん、契約満了時には満期共済金を受け取れるという特長があります。

- 住宅や家財の保障を確保したい方。
- 資産運用に「安定」「確実」「利回り」をお求めなら。
- 「保障は欲しいけど お金が増える方がいいよな…」という方

JAの **建物更生共済**【資産運用プラン】があなたのニーズにお応えします。

たとえば、**100万円の満期共済金を受け取る場合**

■契約例 口座振替掛金適用(持参扱いに比べ割安な掛金です)共済掛金振替払特約あり、修理費給付特約なし  
住宅物件 保障期間(共済期間):下記 保障金額(火災共済金額):100万円 満期共済金額:100万円 I型  
平成27年4月現在

～一時資金に加え、わずかな年払掛金を納めていただくプランです～

**5年満期** 【耐火造】タイプ

※差益分は源泉分離課税の対象となります。

主に分譲マンションなど

一時資金	年払掛金	掛金総額	満期共済金額	なんと差額
956,256円	+ 600円 (120円×5年)	= 956,856円	1,000,000円	+43,144円

**5年満期** 【木造・防火造】タイプ

※差益分は源泉分離課税の対象となります。

主に一般的な一戸建て住宅

一時資金	年払掛金	掛金総額	満期共済金額	なんと差額
964,453円	+ 600円 (120円×5年)	= 965,053円	1,000,000円	+34,947円

**10年満期** 【耐火造】タイプ

一時資金	年払掛金	掛金総額	満期共済金額	なんと差額
899,219円	+ 1,200円 (120円×10年)	= 900,419円	1,000,000円	+99,581円

**10年満期** 【木造・防火造】タイプ

一時資金	年払掛金	掛金総額	満期共済金額	なんと差額
914,123円	+ 1,200円 (120円×10年)	= 915,323円	1,000,000円	+84,677円

※年払掛金を一括でお支払いいただくこと(前納)はできません。(口座振替をご利用ください)

**満期共済金額は、6万円～5億円まで自由に設定できます。**

□建物や家財の\*評価額が加入限度額ととなります。(\*改めて建築・購入するために必要な額「再取得価額」をいいます)  
□この共済の対象が、他の共済・保険に加入されている場合は、評価額から既加入額を差し引いた金額が加入限度額となります。

# 平成28年度 地区別懇談会日程表

開催日	地区	場所	地区	場所	地区	場所
3月15日 火	開催時間 9:30～		開催時間 13:30～		開催時間 16:30～	
	中小屋	中小屋会館	川下左岸・ 川下右岸・ 南光	川下会館	青山・青山中央 弁華別・茂平沢 青山二・四番川	弁華別会館
3月16日 水	開催時間 10:30～		開催時間 14:30～			
	浜益地区	JA北いしかり 浜益事業所 会議室	厚田地区	JA北いしかり 厚田支所 会議室		
3月17日 木	開催時間 9:30～				開催時間 18:00～	
	藤岱・東藤岱	藤岱南部会館			一中・六軒町 若葉・上当別 (当別地区全体)	JA北いしかり 本所 第2会議室
3月18日 金	開催時間 9:30～				開催時間 16:00～	
	東裏・金沢	東裏会館			西当別地区	JA北いしかり 西当別支所 会議室

※都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください

2

FEBRUARY

2016  
No.202

発行 北石狩農業協同組合  
編集 企画管理部 企画管理課  
住所 〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57  
電話 0133-23-2530  
ホームページアドレス <http://www.ja-kitaishikari.or.jp>  
Eメールアドレス kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

KITA  
ISHIKARI  
PUBLICATION